

# 夢あわせ

2022

12

Vol.365

JA Matsumoto Highland



特集

## 30周年座談会



SNSで旬な情報を発信しています

HP



Instagram



You  
Tube



 JA松本ハイランド

農業夢追人 聖南・坂北 丸山晃生さん

# 農をつないでいく



釣りあげたブラックバス



来年にむけて準備を行う

## Profile

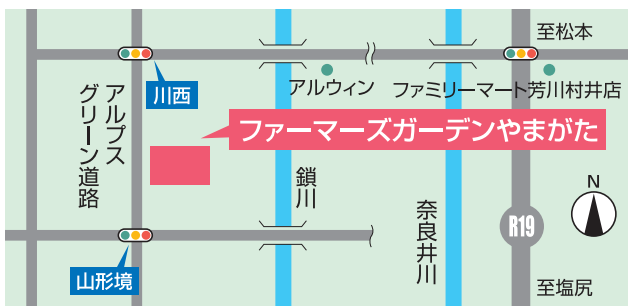
両親とともにハクサイ1.2ヘクタール、キャベツ80アールなどを栽培。前職での経験をいかして農業用物置の組み立てからリビングのリフォームまで行う。仕事終わりに近所へバス釣りに出かけて気持ちをリフレッシュ。「農閑期には海釣りへ出かけたい」と笑顔で話す。

高く澄み渡る青空のもと、一面のハクサイ畑で収穫作業に勤む丸山さん。地元の建築会社に勤めていたが、父親が脳出血で倒れたことをきっかけに心のごとかで、「いつかは農業を継ぎたい」という思いがあったことから就農を決意。今年で就農3年目を迎えます。「心の準備が全くできていないなか、何もかもが1からで本当に自分にできるのかと眠れない夜を過ごすこともあったよ」と当時を振り返ります。

就農したばかりのころに苦労したのは決められた規格に沿った野菜をつくること。収穫に至るまでに病虫害の防除が最大の課題で「農産物が全滅してしまうのではないかと不安になることもあったよ」と話します。先輩生産者から防除の方法や天候によって変わる栽培方法など助言をもらいつつ、苦勞を乗り越え収穫を迎えることができました。

「どっししたらよりよい農産物が収穫できるのか」と考えた丸山さんは「畑を毎日、何度も見てまわれば早い段階で変化に気づくことができるのでは」と思い立ち即実践。持前の洞察力をいかし、ほ場をくまなく点検します。「農産物は手をかけたらかけた分だけ応えてくれる。やりがいがあるね」と真剣なまなざしでハクサイを見つめます。

「体調を壊してしまったり父もリハビリの甲斐があり、最近では出荷用のシール貼りなどができるようになってきたよ」と安堵の表情を浮かべる丸山さん。「父にはこれからもいつしよに農業に携わってほしいし、教わりたいこともある。土地にあった新しい品目への挑戦もしていきたいし、まだまだ先は長いよ」と希望に胸を膨らませます。



〒390-1301 東筑摩郡山形村1579-1

おいしい発見!

旬菜NAVY

フェーマーズガーデンやまがた

年末年始の準備は

フェーマーズガーデンに

おまかせ!

12月に入り、いよいよ今年も残すところあとわずかとなりましたね。年末年始の準備品はフェーマーズガーデンやまがた店をご利用ください！  
ナガイモ 贈答用・新鮮野菜・新鮮くだもの・切りもち・お正月飾り・もち米・切花などたくさんをご用意しておりますので、ご家族・ご友人をお誘いのうえ、ご来店ください。  
みなさまのご来店をスタッフ一同心よりお待ちしております。



フェーマーズガーデンやまがた ... ☎98-5231	8:00~17:00	} 月曜定休
あかしな ... ☎62-1230	8:00~17:00	
うちだ ..... ☎88-3012	8:00~17:00	
やまべ ..... ☎32-3644	8:30~17:00	無休
畑の彩り館さろろ..... ☎92-6003	9:00~18:00	月曜定休
新鮮市場ききょう..... ☎52-1965	8:30~17:30	無休

## 農業の新たな労働力 「農福連携」「デイワーク1日農業バイト」を利用してみませんか

### 「農福連携」ってなに?

「農福連携」とは、一言でいうと障がい者が農業分野で働くことです。担い手や従業員をはじめ人手不足に悩む「農業」と働く場所や低賃金に悩む「福祉」、双方の課題解決の糸口として注目されています。

同じ「地域」でくらす農業者と障がい者が協働すれば、互いの課題を補完でき、新たな労働力として可能性は大きく広がります。



### 「デイワーク1日農業バイト」ってなに?

ワンデイマッチングアプリ「デイワーク1日農業バイト」とは、働き手を探す農家と農作業のアルバイトを探している方とのマッチングアプリです。アプリをインストールし、アカウント登録&応募内容を登録するだけで、農家は求人可能。スポット的にバイトが必要なときに便利なアプリです。

開発・運営 株式会社鎌倉インダストリーズ

使い方・登録はこちらから



iPhone用



Android用



※2023年4月から、求人する際に利用料金がかかります。利用料金:求人した月ごと3,300円(税込)/1ヶ月かかります。(求人していない月は請求されません)

生産者むけの説明会を開催します

予約制

「農福連携」「1日農業バイト」について説明会を開催します!

日時 令和4年2月28日(火) 午前9:30~(1時間程度)

場所 グリンパル西館2階 会議室

お問い合わせ・お申し込み 各支所営農生活課まで

特集

# 30周年座談会

## これまででも、これからもALWAYS

～JA松本ハイランド30周年に寄せて～

平成4年の発足以来、JA松本ハイランドは、組合員・地域のみなさまと絆を深めながら歩んでまいりました。今回は、合併時の先人たちの思いに立ち返り、未来を見据え、JAのビジョンである「食と農を育み笑顔あふれる地域をみんなで実現」するために、どうすればよいのかをテーマにそれぞれの立場で地域の農業について語っていただきました。



座談会のような動画を配信



代表理事組合長 田中 均



農家組合長会長会会長 加々美 浩一さん



元JA長野中央会専務理事 小松 正俊さん



青年部長 濱 幾洋さん



女性部長 森田 治子さん

# スケールメリットの縦の糸と 地域という横の糸を紡いで

松本ハイランド農業協同組合 田中 均 代表理事組合長



田中

J A松本ハイランドは平成4年に合併をして、30年が経ちました。組合員数も4万人を超える、県下2番目の農協になったということですね。次の10年にむかって、いまの課題、将来に思うことを意見交換していきたいと思っています。

発足時の思い

小松

平成4年2月末、もしくは3月1日の発足をめざしたいという心持ちで必要な懇談や意思疎通、合意形成などのスケジュールの計画をたてていたわけですが、実際は約6カ月遅れの9月1日に発足になりました。農協の合併というのが、組合員のみならずにとっても、とても大きなできごとということで、議論が白熱しまして、真に全員の農協だという状況ができるまで、時間をかけました。

30年前というと急速に国際化がすすんだ時代。規制緩和や米の自由化も議論される状況でありました。松本地域においては、高速交通網が急速に発展してきました。そのなかで安心して農業をできるのか、農業をするための農協のありかたが強く問われる時代でした。

加々美

新農協の名称を空欄のまま議論をしてきましたが、いよいよ懇談会のなかで公募をいたしますということで、名称案を公募しました。当時は500余の応募がありまして、名称審議委員会で議論をしました。地域とイメージを組み合わせ、若い世代にも受け入れられ、将来性を感じさせ、閉塞感を感じさせない名称になるよう審議を重ねました。多数決で思いが二分されてはいけないので、説明を重ね、満場一致で「松本ハイランド」という名称が誕生しました。どうつくっていったのかほとんど初めて聞きました。当時のいろいろな流れもあったと思いますが、カタカナあり、平仮名ありの名称のなかでハイランドという響きは爽やかさもあり、わたしは、違和感なく親しむことができました。

濱

当時、小学校6年生くらいで、松本平農協という名称がコミュニケーションのなかで聞こえてきていたので、農協の名前が松本ハイランドだというのは、就農してから分かりました。青年部の会議などで他県に行つて名刺をお渡しすると、これ農協の名前ですかとよく言われます。松本ハイランドという名前が浸透したというか、松本ハイランド産というのは、農産物がより引き立つような名前になっていると感じています。

森田

わたしもお嫁に来て農家に入ったので、ぜんぜん農業というものは知らなかったんです。当時は、わたしより年上の方たちの合併してつてという話は聞こえてきていました。でもいま農業人口が減ってきている。農家自体が高齢化しているなかで、合併してよかったと思います。松本ハイランドつて誇りをもって言えるような名前だと思います。いまの時代にあつた、30年後も見据えた名前を付けていただいで、大変よかったなと思いますね。

田中

松本ハイランドつて、全国的にも通用するんですよ。これは名前もよかったと思いますが、それにふさわしい先人のみなさんの努力の積み重ねがあつて実績評価をしていただいているのだと思います。

小松

新しくできる農協は、参加されている組合員のみならずがたのための農協。合併事務局は黒子に徹し、それぞれの農協に蓄積された、それまでの実績や経験をいかし、財産として新農協に持ち込み育てながら、全国からよく知られる松本ハイランドに発展してきたのかなと思います。

田中

30年の間には、平成12年の川手、筑北、四賀との合併や平成16年の信濃朝日との合併、一昨年の松本市、塩尻市との合併もありました。ハイランドという高原イメージのなかで、みなさんに納得していただき、いまに繋がっていると思います。

## 着眼点を変えてチャンスをつかむ

元JA長野中央会専務理事(合併時合併事務局長) 小松 正俊さん



# 農業も生きがいの一つに

農家組合長会会長 加々美 浩一さん



## 地域のなかの農業

加々美

わたしの住んでいる明科地域は安曇野市のなかでも過疎地。高齢化や人口減少に直面しているような地域です。大きな組織になると、地域によって状況が違う。課題を解消するにしても、誰がどうやって解消するのか、経済的に成り立つのかなど、課題がたくさんあります。それでも、農業振興というところにしほって言えば、食料ができること、のありがたさを、啓蒙していかなくはいけなかなと。小学生とか小さいときにやってく必要があるんじゃないかなって感じています。

濱

わたしも代行農業というような体系で法人化してやっていますが、日本の農業の98%は兼業農家。コスト高などで、経営が苦しくなり、これからは辞めていく農家さんは増えると思うんですね。それを地域として、遊休荒廃地とならないような体制ができれば、手放した農地をちゃんと管理できる農家さんがいればまいいと思うんです。地区によつては担い手がいなかったりつうつのはあると思います。夢を見て入ってきた新規就農者も辞めてしまつて人が半数以上と聞いていますので、収益を得るような農業体形にしていかなければ、農業人口も増えないんじゃないかなと思っています。農業って職業をもっと身近にしなきゃいけない。地元にごんごんに農地がたくさんあつて、ここからおいしいお米が採れてるんだつて伝える活動は必要だと思つて。進路を決める前段階の中学生にもそつうい活動ができればなと思っています。

田中

専業農家の廃業も、年のせいでは経営が成り立たなくなつてつう方たちがただ辞めてつてつうのは、すごいもつたないような気もする。経営移譲をその家系じゃなく、第三者にできるような、うまくマッチングしてできるよつになつていけばいいなと思つております。そつうすることので大きい農家が廃業することがなくなるのかなと思います。兼業農家がいなくなると、日本の農業はもつと危機的な状

濱

況になるでしようね。事業継承は後継者がすんなりいかな場合ですよね。トラクターも土地も機械もあるし、ノウハウもあるんだけど、誰か継承してくれないかなと。このマッチングを行政だけに頼らないで、我々もやつていかなといけないと思います。

田中

農家の実情は農協が二番把握していると思つてます。農家の近くに、相談できる相手として農協も意識してもらえれば。

森田

農協と行政のみなさんも協力しながらやつていくことが必要でしようね。

加々美

わたしは結婚前は農業はしていませんでした。ぜんぜん、関係ないところから入りました。初めて畔塗をしたんですね。それが楽しくて。そこからハマりました。米から果樹にと農業もだんだん変わつてきました。なんか楽しいことあるだろつうなと思つて農家に入ったんですが、昔の親が子どもたちに農業、農家に嫁に行くな。農業を継ぐなつていう話できたから、いまの農業の衰退があるのかなと。

森田

最初のころはやつぱきついでですよね。でも、いまはだいぶ時代も変わつてきまして、忙しいときは休みませんが、自分で都合をつけて土日は仕事はしません。息子も10年勤めてたんですが、いまはいつしよにやつてます。自分たちが楽しくやつてれば、子どもたちも農業に入つてくると思つてますよね。だから、農業って楽しいんだつてつうところを若い人たちにも見せて、子どもたちにも見せないと、これからの農業はやつていけないと思つたんです。

田中

親が楽しんで農業してれば自然と、僕もわたしもやつてみよつてつうことになつてつうよね。

濱

僕は農業つてものは知らなかつたんですけど、家の会社にはどつかい機械がたくさんある。元々機械とかが好きだったので、乗りたくなつてつうので農業を選択肢に入れました。農業を楽しめる職業だからやつてみてほしいんじゃないと口に出せる人が増えたほつがいいですね。

# 農業って職業をもっと身近に

青年部長 濱 幾洋さん



# 「農業って楽しいんだよ」って 姿を見せないと

女性部長 森田 治子さん



加々美

自分のつくったものも食べてもらったりしたとき、おいしかったよとかお礼を言われれば、それは生きがいになるし、孫に食べてもらってというのがうれしい。いっしょに来てお手伝いしてくれるのもやっぱり生きがいの一つなはずです。

小松

後継者に入った若い人たちがどうしてかすごく見えるのか。大型のオーデイオツキのトラクターで畑を起こし、着ているものも、かなりファッション性の高いものを着て、自信をもって生けん命やっている。やっぱり楽しいんだって言葉が当てはまるんだなと思いました。いい農業をやるってのは、彼らのステータスになってるんですね。10年後をめざしながら、5年経ったら振り返りつつ、やっていく必要があらりますね。

田中

JAグループは農業は大変だとか、儲からないとか、課題はあるって言いすぎかもしれないね。たしかに課題はあるんだけど、楽しいとか、儲かるともうちよつと書いってもいいような気がします。

森田

じゃないと機械も買えませんね。楽しいとか生きがいでいかそついうことをPRすること、大事なかなって感じはしますね。

小松

いい面というか、自信もって言わなきゃいけないことほとんどんと言った方がいいかもしれませんね。

## 支所を中心とした協同活動を

田中

支所のいろんな農業振興、あるいは食についての課題や困りごと、地域でできる範囲のことを自分たちでやりませんかという提案をできるような形が今年から、支所協同活動運営委員会として整いました。ぜひ、みなさんに命を吹き込んでいただければと思います。

加々美

組合員一人ひとりが組合をつくっている主体であるという意識を持ってもらわないと。いろいろな問題に対して、指をくわえて見ているだけでなく足跡が残せるかが大事だといふ思いをもちたいですね。

田中

2人でも3人でもいいから、課題をなんとかしようって人が集まるのが大事。核になる人が中心になって、地域のなかで自分たちの課題として捉えて実践していただければいいかと。

濱

地域のこれからを担うのが青年部だと思っているので、そういう人たちが発言する場所ができたのかなと思っています。農産物を生産して販売できるのも、地域のおかげだとみんな思っている。いかに地域のことを考えているのか、ものすごく重要になってくると思います。

田中

担当理事、農家組合長、総代会長が核になっていただいて、テーマによっては2つ3つ同時並行でもいいと思うんです。

森田

女性部としてもそついう場があれば、意見出しながら協力していきたいと思っています。

田中

地域だけで解決できない問題は当然出てくると思います。農業協同組合ですから、みんなで助けあって、改善していく。そつうした気運が盛りあがれば、全体に松本ハイランドがよくなつていくと期待をしているところです。

小松

JAの規模も大きくなって、経済的な優位性を追求していくのも大事ですが、協同組合の一番の基盤である組織を大事にしていくという一つの大きな柱があって、これからの成功につながる感じました。着眼点を変えてチャンスはあるはずだとなんかやってみようという流れからはいるのもおもしろいかなと思います。

田中

中島みゆきの糸って歌がありますよね。わたし大好きで、事業のスケールメリットの部分が縦の糸だと思っんですよね。それだけだと普通の会社。我々には、地域っていう横の糸があるんですね。地域のなかで生きていくには、その縦の糸と地域の横の糸を紡いで一つの布にする作業をやっていくかなくちゃいけないと思っています。少しでも課題を解決できますように、今後ともご尽力をいただければありがたいと思います。

## おかげさまで30周年!

これまでも、これからも~ALWAYS~

発足30周年を記念し、「JA松本ハイランド発足30周年記念品」を作成いたしました。

### 30周年記念キャップ

これまでも、これからも、いつでも組合員みなさんに寄り添うJAであることを表現しました。

### 10年カレンダー

これからもずっといっしょに、組合員みなさんとともに歩んでいきます。





今月の1枚

案山子とともに



## 秋掘りナガイモお待たせ!

県内一のナガイモ生産量を誇る当J A管内で、秋掘りナガイモの掘り取り作業が最盛期をむかえました。今年は、生育期間中の天候に恵まれたことから、形状がよいものが多く、品質のよいナガイモに仕上がっています。11月16日にはSBCの「すくだせテレビ」で掘り取り風景に合わせ、共選所のようなナガイモ料理が紹介されました。



すくだせテレビの取材を受ける中川信隆部会長

## 農業を生活の基盤へ

当J Aや松本市などで構成する「松本新規就農者育成対策事業運営協議会」は11月4日、グリーンパルで第18・19期生の修了式と第21期生の開講式を開き、関係者ら18人が出席しました。研修を修了した3人に修了証を授与し、新規研修生2人に認定証を交付しました。新規研修生の丸山信雄さんは「3年後、この場に立てるよう精一杯研修に努めたい」と意気込みました。



三村晴夫会長から認定書を受ける丸山さん

## 市場でトップセールス

11月4日、松本市公設地方卸売市場の競り場で、同J A特産のりんご「サンふじ」とナガイモの初競りにあわせてトップセールスを行いました。仲卸業者や青果店の店主など買い請け人を前に、三村晴夫常務は「今年もサンふじ・ナガイモともに高品質に仕上がっている。農家のみなさんが来年もがんばろうと思えるような価格に期待している」と呼びかけました。



市場関係者へPRする三村常務

## 親子で楽しくスイーツ講座

親子でいっしょに楽しみながら、地元の農産物に興味を持ってもらうと、10月31日から11月7日にかけて、3会場で計6回「手作りスイーツ講座」を行いました。55組、103人の親子が参加し、「シャインマスカット」とりんご「秋映」をふんだんに使用したホールケーキづくりに挑戦。組合員文化広報課の佐藤和哉課長代理は「若い親子に地産地消について考えるきっかけにしたい」と話しました。



協力してケーキづくりを楽しむ親子

## 2年連続 特別優秀賞・県知事賞を受賞

長野県畜産共進会肉豚の部で、当J A管内の養豚農家、岩垂原エスピーエフ農場が2年連続の特別優秀賞と県知事賞を受賞しました。モモの厚み、脂肪附着が均一で、全体の体形がそろっていることが評価。受賞した同農場の山本公利さんは「この受賞を励みに、3連覇をめざして引き続き努力していきたい」と受賞をよろこびました。



賞状を手にする山本さん兄弟





## 女性通信員からの話題

### 隊員が直売所でPR

農産物「美味しさどげ隊」は11月5日、農産物直売所「ファーマーズガーデンやまがた」で活動を行いました。コロナの影響を受け、自粛がつづいていましたが、2019年以来、3年ぶりに活動を再開。店頭での声掛けと調味料の配布をしました。



来店者へ声掛けをする隊員

### おいしく食べてね

島内支所は11月18日と22日、「松本児童園」と「ゆめの里和田」へ支所協同活動の一環で育てたジャガイモとサトイモを寄贈しました。支所でのふるまいの代わりに実施。松本児童園では丸山祐嗣担当理事からジャガイモ160キロとサトイモ20キロを手渡しました。



園長にジャガイモを手渡す丸山担当理事(左)

### 家族信託で認知症に備えよう

資産管理部会では11月19日、JAでも認知症対策としても活用できる信託口座の開設が可能になったことを踏まえ「認知症対策」として家族信託を学ぶため、セミナーを開催しました。部員12人が出席し、家族信託の基礎を学習。参加者は「家族信託の仕組みを初めて聞き参考になった」と話しました。



家族信託について学ぶ部会員

### 金融商品で地域福祉に貢献

福祉施設の設備拡充にむけて実施した、福祉支援定期貯金「夢ささえあい」の総預入金額の0.01%に相当する28万1852円を社会福祉法人松本ハイランドに寄贈しました。松澤幹夫理事長は「みなさんのご協力に感謝している。職員一丸と成り、これからもがんばっていき」と話しました。



松澤理事長に支援金を手渡す田中均組合長(右)

### 女性通信員 和田

#### 地産地消で豆腐づくり

女性部和田支部の目的別グループ「和田殿レディース」は和田加工所で豆腐づくりを行いました。地元産の大豆を使い、楽しみながら加工実習。参加者は「自分たちの豆腐は豆の味がおいしい。家族にもよんでもらえる」と話しました。



手際よく豆腐づくりを行う部員

### 女性通信員 里山辺

#### りんごでおいしいスイーツづくり

女性部里山辺支部フレッシュミズグループ「めだかの学校」はりんごを使ったスイーツづくりを行いました。生活指導普及員に教わりながら、フライパンでできる紅玉ぼうし、オーブンで焼く薄焼きタルトの2種類をつくりました。



完成したりんごスイーツの前にパシャリ

### 女性通信員 今井

#### 案山子祭りで特別賞を受賞

今井支所が10月29日に行った「案山子コンテスト」で、女性部今井支部が製作した案山子が5位の特別賞を受賞しました。部員同士アイデアを持ち寄り、工夫を凝らした案山子を製作し、満足いく案山子に仕上がりました。



女性部のつくった案山子と賞状をもつ川上磨理支部長

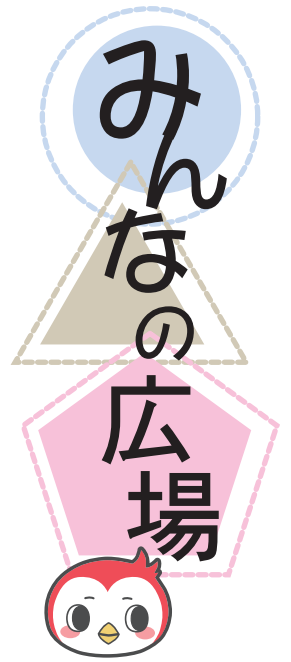
### 女性通信員 中山寿

#### 今日の会議は盛りだくさん

女性部中山支部は11月4日、地域交流センターで行った班長会にあわせて、鉢植えドーム菊の観賞会と「家の光」に掲載されていた「お手軽帽子」づくりを行いました。个性的できれいな菊に心癒されながら、かわいい帽子ができあがり、楽しい時間に気持ちもリフレッシュすることができました。



きれいに咲き誇るドーム菊に心癒された



## 農政運動のあゆみ

### 青年部の意見要望を農政へ 現場の声を直接届けて

青年部は11月5日、農林水産大臣政務官・自由民主党の藤木しんや参議院議員を招き、農政懇談会をグリーンパルで行いました。今回は、「青年部員からの意見要望事項に対する回答」をテーマに実施。急激な円安やウクライナ情勢の逼迫による生産コスト上昇への対応や食料安全保障などの観点からみた農業振興政策、遊休農地に関する事項などについて意見を交わしました。

部員の「現在の情勢を鑑みると依然として、生産コスト・肥料価格の上昇、高止まりが予想される。生産コスト上昇分を販売価格に転嫁するための仕組みの構築を求める」という意見に対して藤木議員は「1日も早く、農家のみなさんの窮地を救うための、取り組みをしてきた。今後もセーフティネットを考えているので、有効活用していただきたい。これからも関係機関が一丸となって取り組んでいくが、補助金や助成金には税金が使われていることを忘れないでいただきたい」と激励しつつ、農業をめぐる情勢、また今後の取り組みについて展望を語りました。



## 福祉だより

### 在宅生活の継続を

ゆめの里和田デイサービスセンターは、定員32名の通所介護事業所で、要支援1から要介護5の介護認定を受けた方に、入浴や食事機能訓練などのサービスを提供しています。専門職による機能訓練や口腔機能向上に力を入れ、在宅生活が継続できるよう、利用者同士励ましあいながら機能訓練に精を出しています。

入浴は、一般浴のほかに身体が不自由になっても快適に入浴ができる、座ったまま入れる車椅子浴槽や、横になって湯船に浸かれるストレッチャー浴槽があります。今年は直浦やりんごを入れた『季節浴』が、利用者みなさんにとっても好評でした。

コロナ禍ではありますが、感染対策をしながらレクリエーションや食事イベントなどを企画し、みなさんに楽しく過ごしていただけるように取り組んでいます。利用者のみなさんのおびきりの笑顔は、職員への励みにもなっています。

家での入浴や食事に少し困って来たなと感じたら、お気軽にご相談ください。



## 笑顔の花咲く女性たち

### 楽しくノルディックウォーキング

女性部里山辺支部は11月8日、ノルディックウォーキンググループ「ピオーネの会」の呼びかけで、乗鞍高原善五郎の滝付近でノルディックウォーキングを行いました。部員11人が参加。天気もよく、往復1時間程度の道のりを参加者同士、和気あいあいと会話を弾ませながらウォーキング。参加者は「久しぶりに出かけることができ、おいしい食事など最高でした」と話しました。



善五郎の滝近くの道でハイポーズ

### 女性通信員 聖南 エゴマ収穫！

聖南支所は10月8日、14人が参加し支所管内の筑北村の畑でエゴマの収穫作業を行いました。6月に定植した300株のエゴマの葉が黄色く色づき収穫適期。鎌や機械で根元から刈り取り、協力してハウスへ運搬。約2週間乾燥させたのち、実を収穫してエゴマ油に搾り活用する計画です。3年目となる今年は、種蒔き、摘しん、収穫と作業にもなれ、スムーズに行うことができました。



みごとに色づいたエゴマとともに

# マイホビー 身近なものを 作品に

新村・南中 関貞子さん



愛らしい動物や本物そっくりの食べ物など、さまざまなあみぐるみを生み出す関さんは御年101歳。もともと手芸やあみものが得意で、手づくりやちゃんちゃんこなど子どもが身につけるものを自作していましたが、3年ほど前から家にいる時間が増えたことをきっかけに、趣味としてあみぐるみを楽しむようになりました。「最初は干支にあわせてねずみをつくったの。そうしたら見た人がよるこんでくれて、どんどんもらわれていったね。5、60匹はつくったのよ」とほめます。

あみぐるみの題材は、生活のなかにある身近なもの。「食べ物」のや季節のもので、つくってみようと思っただけのものをつくるの。さくらもちを食べたからさくらもちをつくってみようとかね」と話します。編み方や配色はすべてオリジナル。まずは実物をよく観察したり、ときには絵に描いたりして、どのように編んでいくのか構想を練ってから制作にとりかかります。細編みと長編みの組み合わせだけで質感や細部を再現し、納得のいかない部分は何度も毛糸をほどいてやり直すことも。さらに、つくる題材にあわせて娘さんが選んできてくれたさまざまな毛糸を使い、色の濃淡も表現していきます。そうしてつひつひといよいよあげた作品は自室に飾るほか、家族や友人、知人へプレゼントし、インターネットからおままごまでそれぞれに親しまれています。

「みんなのよろこぶ顔を見るのも、作品づくりの楽しみのひとつね。手が動く限りは、つくりつづけたい。次は干し柿や干支のうさぎをつくらうと思ってるのよ」と次の作品づくりに胸を膨らませる関さんです。



## ハイランドキッズ

今井・中沢

江連 正隼くん (5歳)

岳文くん (5歳)

(父) 正文さん

(母) 麻子さん

休みの日はお父さんたちといっしょに畑にきて、ふたりでりんごを採るお手伝いやおいかけっこをしているよ!



家族からひと言 くだものをたべて元気に育ってください



りんごが好き! あまくてとってもおいしいよ。(正隼)

最近は泣かずに保育園に行けるんだ。小学生になったら勉強がんばるよ。(岳文)

# みんなの声

■暑かった夏が終わり、秋らしい日がつづいています。ここ最近の寒さでわが家もストーブを出しました。

(波田／布山紀美子さん)

■一挙に冬の寒さになり雨の日は防寒と服装に戸惑いました。人間だけではなく、トンボが飛び交う姿も見られなくなりました。元気のいいのは雑草で除草作業に追われています。

(笹賀／三村富美江さん)

■身近にタヌキ、ハクビシン、テンなど小動物を見かけ被害もあります。

(入山辺／赤広幸男さん)

■いつになく豊作で山の恵みの収穫に忙しい毎日です。

(四賀／大池圭子さん)

■この秋のわが家の収穫は、たくさん柿や栗でした。障子のほりかえもなんとかこなして、ひと段落です。

(明科／内川さつ子さん)

■初めて種からダイコンを育てました。思ったより順調に育ってサラダや漬物、煮物にして味わっています。自分でつくった野菜はおいしいです。

(新村／本多典子さん)

■今年初めてゴーヤのお浸しを旦那がくたくたしてくれました。とてもおいしくてみなさんにおすすめてあげたいです。

(塩尻／御子柴澄子さん)

■今年は柿が早く色づきはじめ、収穫して妻に柿ジャムをつくってもらいました。サツマイモは羊羹や紅イモタルトにしてもいい、おいしいいただきます。ふだん口に入らない料理を食べられることができて食生活が豊かになり幸せを感じました。

(芳川／小松博夫さん)

■今年はいちじくの木が急におおきくなり、生で食べきれず、ジャムにしたり大わらわです。来年は少し剪定をしなくてはと思っています。

(広丘／みよがの花さん)

■最近、テレビCMに同級生や先輩が出演していてびっくりしました。

(生坂／丸山節子さん)

■お盆にお墓のそうじに行ったときのことです。主人が線香をたてる扉のなかをスズメバチが入りするのを見つけ、ハチ退治のスプレーでハチが落ち着くの待って扉を開けるとグレープフルーツ大の巣がありびっくり！よくあんなところ！？と思いましたが、駆除できて安心しました。

(塩尻／麻和敬子さん)

■孫が高校野球の試合に出場してがんばっているのがうれしいです。

(芳川／植原艶子さん)

## ゆめピーちゃんの

### 一問一答 Vol.6



**Q** JAカードをなくした場合はどうしたらいいですか？

**A** まずは、クレジットカードを悪用されないために、クレジットカードの停止を行いますので、JAカード事故受付(0120-159-674)までお電話ください。なお、盗難の際には、警察への連絡もお願いします。  
**クレジットカード機能のみ(単体型)をお持ちのかたは**、JAカード事故受付時に再発行の手続きを行います。  
**キャッシュカード機能付(一体型)をお持ちのかたは**、JAカード事故受付と下記のお手続きを行ってください。  
**営業時間中の場合** お取引のある支所窓口へ **営業時間外の場合** CDカード夜間・休日事故受付(0120-024040)  
 その後、支所窓口へご来店いただき、喪失及び再発行のお手続きとなります。JAカードがお手元に届くまでには2週間ほどかかります。  
**お持ちいただくもの** ●本人確認書類(運転免許証など) ●お届け印、通帳

**質問をお待ちしています** JAに対して疑問に思っていること、知りたいことなどみなさまからの質問にゆめピーちゃんがお答えします。左記プレゼントクイズの宛先へご質問や疑問などをお知らせください。

## JAいしのまき通信

姉妹JA「JAいしのまき」からの旬な情報をお届け!



### 石巻市内特別支援学級保護者会×JAいしのまき青年部 農福連携を深める一歩に

JAいしのまき青年部は10月30日、石巻市内特別支援学級保護者会と、サツマイモの収穫とお食事交流会を同市蛇田のJAさつまいも生産組合のほ場で初めて行いました。「農福連携」をすすめ農業に関心を持ってもらうとともに、サツマイモ料理を食べることで、同JA産サツマイモの普及拡大を図ることを目的に実施。親子11組と関係者ら50人が参加しました。

当日は、収穫したサツマイモを使い地場産野菜たっぷりのサツマイモ汁と焼きイモをつくり、みんなで食べて交流を深めました。参加した親子からは「農家ではないので、こういう体験はとても貴重。うちの子は、畑がとっても大好きなのでよこんでいる」などの声が聞かれました。



サツマイモを収穫する親子



今月の支所紹介



和田支所

和田支所は、和田保育園などの公共施設やゆめの里に隣接する閑静な住宅街にあります。

梓川と鎖川の豊富な水をいかした水田からなる田園風景が広がり、一年を通して季節ごとに違ったすばらしい景色を楽しむことができます。また、和田は歌人窪田空穂の生誕地でもあり、窪田空穂記念館では作品や書簡、愛用品など空穂の足跡を辿ることができます。



プレゼントクイズ

クイズに答えてプレゼントをもらおう!

**問題** 「農福連携」「1日農業バイト」について●●●を開催します!

●に入ることばを答えてね。

ヒントは3ページ!



今月のプレゼント  
まごころ商品券  
(3,000円分)を1名様にプレゼント



390-8555  
JA松本ハイランド  
「みんなの声」係  
(住所不要)

- クイズの答え
- 住所・氏名・年齢  
職業・電話番号
- 身近なエピソード  
イラストなど
- 本誌・JAへのご意見  
・ご要望、参考になった  
・ならなかった  
コーナーなど

みなさんの声を  
ひと言添えて  
ください

11月号のクイズの答え よい食

10月号の当選者

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

応募の締切 令和5年1月9日(月) 消印有効

Eメールでもお気軽にどうぞ。kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

お便りをお待ちしています!

身近なエピソード、地域の情報、イラスト、短歌・俳句、赤ちゃん・ペットの写真など、どしどしお寄せください。また広報誌各コーナーへのご質問やご感想などもお寄せください。

※作品・写真は返却できません。お便りは、誌面に掲載する場合があります。  
※応募で記載された個人情報「みんなの声」への掲載、プレゼントの抽選・当選者発表以外には利用いたしません。

わたしたちのJA

理事会だより

令和4年11月30日・グリーンパル 西館

協議事項

- 第2四半期監事監査の措置回答
- 「令和5年度役員補欠選任」および「令和6年度改選における役員体制」
- 役員推薦会議要項の改正
- 役職員生活簡素化要項の改正
- 福祉用具の貸与事業廃止に伴う指定福祉用具貸与事業運営規程の廃止
- 福祉用具の販売事業廃止に伴う指定特定福祉用具販売事業運営規程の廃止

報告事項

- 第3四半期監事監査の実施
- コンプライアンスプログラムの取り組み状況

- 固定化債権回収状況
- 10月末事業実績・決算結果
- 新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえた令和4年度支所運営懇談会・集落懇談会の開催
- 任期満了に伴う総代選挙の実施
- 余裕金の運用状況および第4四半期余裕金運用方針
- 令和4年度共済コンプライアンス点検の結果
- 令和5年度春肥予約注文価格対策および令和4年度秋肥価格対策結果

JAの状況 令和4年10月末現在

正組合員数	24,333人	貸出金	891億2千万円
准組合員数	16,104人	農産物販売高	137億2千万円
貯金	4,027億8千万円	購買品利用高	89億2千万円

## 年末年始営業のご案内

年末年始(12/31~1/3)は営業時間などが通常と異なります。ご注意ください。

	一般業務	ATM	給油所	LPガス
12/30(金)	通常営業	通常稼働	通常営業	通常営業 (24時間対応)
12/31(土)	休	日曜・祝日 稼働時間と同じ	笹賀8:00~15:00 臨空・島内7:00~18:00 山辺・朝日・聖南8:00~16:00 今井7:00~17:00 片丘8:30~12:00 北小野8:00~17:00 麻績・波田・山形7:30~16:00 配送は8:00~16:00*	24時間緊急対応のみ
1/1(日)			休 (配送は緊急対応のみ) LPガスセンター ☎26-3015	
1/2(月)			麻績・波田・臨空・島内・今井・北小野 8:00~17:00 他給油所は休み(配送は緊急対応のみ)	
1/3(火)	麻績・波田・臨空・島内・今井・北小野 8:00~17:00 他給油所は休み(配送は緊急対応のみ)			
1/4(水)	通常営業	通常稼働	通常営業	通常営業 (24時間対応)

※一般業務の営業開始日は1月4日から(8:30~17:00 金融窓口は9:00~15:00)  
 ※稼働日・稼働時間は、ATMにより異なりますので、各ATMの稼働時間表示等でご確認のうえご利用ください。

※JAネットバンク(法人)は1月1日~3日のご利用は休止となります。  
 ※12月31日塩尻配送基地は8:30~12:00となります。

### 山辺ワイナリーだより

いつもご利用いただきありがとうございます。  
 今年も残りわずかになりました。寒い季節には赤ワインなどもおすすめですよ!  
 年末年始のお供に山辺ワイナリーの新酒や定番ワインをぜひお買い求めください。  
 ※12月30日(金)まで営業しております。年始1月6日(金)から



お問い合わせ 山辺ワイナリー ☎32-3644

### 幸せと夢を育てる JAの福だるま貯金

日時 令和5年1月4日(水)9:00~12:00

各支所、本所で開催(臨時会場もあります)。  
 詳しくは各支所金融共済課へお問い合わせください。



定期貯金  
20万円以上  
お預け入れのかたに「福だるま」をプレゼントします

## JA松本ハイランド 助けあいネットワーク 夢あわせの会 会員募集!

**手助けが必要な方 利用会員**  
 概ね65歳以上で身の回りのことに手助けを必要とする方。  
**入会金1,000円/年会費1,000円**  
 (なお協力会員または賛助会員から利用会員に変更された方は入会金1000円が免除されます)

**有償サービスを利用できます** ※組合員価格あり  
 身体介護(食事・入浴・通院介助など)  
 家事援助(炊事・掃除・洗濯・買い物代行など)

**手助け(資金援助)をする方 賛助会員**  
 ボランティア活動はできないけれど、活動資金の援助ができる方。  
**年会費1口1,000円(何口でも可)**

**利用会員**

**賛助会員**

**協力会員**

地域に広げよう 助けあいの輪!

**手助け(活動)をする方 協力会員**  
 心身ともに健康であり、会の活動趣旨に賛同し活動できる方。  
**年会費1,000円**

※会員種類はいつでも変更できます

**地域のために いっしょに活動しませんか?**

お問い合わせ  
 JA松本ハイランド 助けあいネットワーク  
 「夢あわせの会」(事務局:組合員文化広報課)  
 ☎26-2301

## 緊急連絡先

市外局番は全て0263となります

自動車共済事故受付(24時間・365日)  
☎0120-258931

プロパンガス(24時間対応)  
☎26-3015

葬儀(24時間受付)  
JA虹のホール 芳川:☎85-0022



岡田:☎45-0700  
はた:☎92-3414  
筑北:☎67-1155

塩尻地区葬祭直通携帯:090-4833-5040

CDカード(キャッシュカード)  
夜間・休日事故受付  
☎0120-024040

JAカード(クレジットカード)事故受付  
☎0120-159674(24時間対応)

ENEOSカード(クレジットカード)  
紛失・盗難受付(24時間・365日)  
TS3(トヨタファイナンス)  
☎052-239-2811

NICOS(三菱UFJニコス株)

☎0120-159674

## くらしの連絡先

灯油の定期配送  
中西部配送基地 ☎47-0105  
東部配送基地 ☎36-5206  
四賀・川手配送基地 ☎64-4560  
筑北配送基地 ☎66-3939  
朝日配送基地 ☎99-2018  
塩尻配送基地 ☎52-0346

料理の注文  
支所営農生活課  
JAまごころ宅配の注文変更・休止など  
生活購買センター  
☎0120-157118

塩尻支所くらしのセンター  
(塩尻地区葬儀含む) ☎53-5350

家電製品の注文・修理  
LPガス住設課 ☎26-3015

TV MAITSUMOTO  
CABLEVISION **テレビ松本**

毎日放送中!! JAお知らせ番組(15分)  
「JA松本ハイランド情報」  
6:45、7:30、12:00、18:30、23:30  
※変更となる場合があります

JAのホットな話題をお茶の間に!  
JA企画番組「JAグリーンタイム」  
毎月第一週(日を除き毎日放送・各15分)  
※変更となる場合があります  
9:30、13:30、18:30、22:30

## 編集畑から

早いもので、今年ももう12月になりましたね。どんな1年をお過ごしになりましたか?今年もあと少し。1年を元気に締めくくれるよう、栄養バランスを考えた食事をしつつ規則正しい生活で健康な体を保ちたいとおもいます。みなさんも体には十分気をつけてお過ごしください。(林)

# JAカレンダー

12月17日～1月17日

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止・延期とさせていただきます。

## くらしを応援! みんなの相談会

12	21日(水)	土地建物相談会(広丘支所、13:30～17:00、要予約)
	28日(水)	土地建物相談会(グリーンパル東館1階、13:30～17:00、要予約)
1	10日(火)	年金相談会(塩尻支所、9:30～15:30)
	11日(水)	土地建物相談会(グリーンパル東館1階、13:30～17:00、要予約)
	13日(金)	年金相談会(笹賀支所、9:30～15:30)

※虹のホールへ相談を希望される方は、各施設にご連絡ください。

お問い合わせ 土地建物相談会は資産相談課 ☎88-1314  
土地建物相談会 塩尻地区の方は資産相談課広丘支所駐在 ☎53-4781  
年金・相続相談は総合相談センターライフサポートプラザ ☎46-1562  
年金相談会は各支所金融共済課(年金相談会へ出席される場合は事前にご予約ください)

## 廃プラ・不要農薬などの回収日程(廃プラの野外焼却は法律で禁止されています)

12	20日(火)	中山寿・芳川地区(寿野菜集荷所、13:30～15:00、不要農薬・空容器)
	21日(水)	島内・島立地区(島内・島立ライスセンター、9:00～11:00、農ビ・農ポリ)

## 営農相談会(12月～2月)開催日程

営農についての個別相談会を各支所で開催いたします! 相談を希望される場合は、該当支所の日程をご確認いただきご参加ください。詳細は各支所へご確認ください。

	開催日程	会場および事前予約など
島内	12月17日(土)9:00～16:00	事前にご連絡いただければ、平日営業時間内でも個別相談を受け付けております。
島立	1月20日(金)13:00～15:00	(予約不要)支所営農生活課へお越しください。
新村	1月20日(金)13:30～16:00	事前に野菜指導センター和田へお申し込みください。
和田		
神林	1月11日(水)13:30～16:00	事前に支所営農生活課へお申し込みください。
笹賀	12月21日(水)9:00～12:00	詳細は農家組合回覧および支所だよりをご確認ください。農作業の負担を軽減するアシストサポーターの試着もできます。
芳川	日程等詳細は農家組合回覧をご確認ください。	
中山寿	日程等詳細は支所営農生活課へお問い合わせください。	
女鳥羽	1月19日(木)13:30～15:30	事前に支所営農生活課へお申し込みください。
山辺	2月2日(木)13:00～16:30	事前に支所営農生活課へお申し込みください。
今井	1月26日(木)14:00～17:00	詳細は支所営農生活課へお問い合わせください。
波田	1月11日(水)9:00～16:00	(予約不要)支所営農生活課へお越しください。
山形	12月19日(月)15:00～17:00	各日程とも、事前に支所営農生活課へお申し込みください。
	12月20日(火)15:00～17:00	
	1月10日(火)13:30～15:00	
明科	1月11日(水)13:30～16:00	事前に明科支所営農生活課へお申し込みください。
生坂	1月12日(木)13:30～16:00	
四賀	1月14日(土)・15日(日)9:00～15:00	事前に支所営農生活課へお申し込みください。
麻績	1月19日(木)13:00～15:00	事前に支所営農生活課へお申し込みください。
聖南		
朝日	1月19日(木)	詳細は野菜指導センター朝日へお問い合わせください。
松本	12月20日(火)・21日(水)	詳細は農家組合回覧および支所だよりをご確認ください。
塩尻	1月18日(水)9:00～16:00	事前に塩尻支所営農生活課へお申し込みください。
広丘		

※事前予約は、開催日前日までにお願います。

旬・感  
クッキング

## ゴボウピラフ

### 材料(2人分)

白米	2合	ベーコン	60g	熱湯	360ml
ゴボウ	1/2本	ごま油	大さじ1/2	塩	小さじ1
玉ねぎ	1/4個	バター	10g	黒こしょう	適量

### 作り方

- ①米を洗い、水気をよく切っておく
- ②ゴボウを洗ってから縦半分になり、斜め薄切りにする(アクが気になる場合は酢水にさらす)
- ③フライパンにごま油を熱してゴボウの香りが出てくるまで炒める
- ④ベーコンを炒め、火が通ったら、みじん切りにした玉ねぎを加えてしんなりするまで炒める
- ⑤バターを加えてひと混ぜしたら①を入れる
- ⑥米が弾きはじめたら、熱湯と塩を加え、ひと混ぜし、蓋をして沸騰を待つ
- ⑦沸騰したら弱火にして10分炊く
- ⑧さらに火をとめて10分蒸らす

今月の  
レシピ提案者



作り方動画



### ゴボウの主な栄養素と効果

多糖類のイヌリンや繊維質のセルロース、リグニンの含有量は、野菜のなかでもトップクラス。便秘の解消や腸内環境を整える効果が高い。アクの成分はポリフェノール類で、抗酸化作用があり、がんの予防や老化防止などに期待できる。



### 四賀・藤池 小峰 真佐子さん

食物繊維が豊富なゴボウを主体にしたレシピをつくろうと、思いつきました。ゴボウの香りが立つまでしっかりと炒めるのがおいしさの秘訣。ベーコンとの組み合わせが相性バッチリです。

**松本ハイランド農業協同組合**

〒390-8555 長野県松本市南松本1-2-16 TEL.0263-26-1400 FAX.0263-27-6621  
<https://www.ja-miijan.or.jp/> [✉kouhou@mhl.nn-ja.or.jp](mailto:kouhou@mhl.nn-ja.or.jp)

国産農産物を大切に!

スマートフォンで  
アクセス

